

旅の栞り

2019.11.16 in 鹿児島

2014年創立からはや8年。
おかげさまで九州一巡研修の旅。
ただいま、鹿児島。

第8回

九州電設資材卸業協同組合

交流会 観光班

写真提供：公益社団法人 鹿児島県観光連盟
鹿児島市 大久保利通銅像

大久

新たな発見を求めて

組合創立の2014年より開催しております、本研修会・交流会は、おかげさまをもちまして、九州をぐるっと一巡し、初回開催の地、鹿児島へと戻ってまいりました。

常連参加者さま、新しく加わったメンバーさま、年齢、会社を問わず、気楽にお楽しみいただけます。ありがとうございました。

それにつけても、九州各地を回って驚くべくは、幕末の志士の行動力。電車も車もない時代に全国を渡り歩き、時代を駆け抜けたその活躍ぶり、この研修会でも、県をまたいで目にしてきました。ここ鹿児島には縁の地がたくさんありますが、今回の旅では、時代の表舞台に名を残すこととはない若者が、この国に平和と繁栄が甦ることを願い、尊い命を犠牲に戦った、忘れてはならない歴史を学んでいただきます。

桜島大根【sakurajima daikon】

鹿児島県の特産品でギネスブックに認定された世界一大きい大根で、ここまで大きく育てるためには火山灰質の土壌を用い多くの手間がかかる。

一般的な大根よりキメが細かく繊維が少なく甘味があり、大根おろしなどの生食や風呂吹きなどの煮物に利用される場合が多い。保存食として切り干し大根や漬物にも利用され、直径の大きな千枚漬は鹿児島県の特産品として土産物店などで販売されている。

本日のスケジュール

- 09:00 JR鹿児島中央駅西口集合 大人の買い出しタイム
- 09:15 出発 …移動約1時間半…
- 10:45 釜蓋神社着 (滞在40分)
- 11:25 釜蓋神社発 …移動約40分…
- 11:55 知覧特攻平和会館着 (滞在50分)
- 12:45 知覧特攻平和会館発 …移動約10分…
- 12:55 知覧武家屋敷着 さつま郷土料理 たきあん 高城庵にて昼食
昼食後自由散策 (滞在1時間20分)
- 14:15 知覧武家屋敷発 …移動約1時間…
- 15:05 JR鹿児島中央駅着 解散

前割り焼酎【maewari-shochu】

事前に焼酎と水を混ぜることによって、焼酎と水がよく馴染み、口当たりが非常にまろやかになる。寝かせる期間は3日～1週間と様々。即席で作る水割りやお湯割りも美味しいが、飲み比べてみるとその違いに驚くはず。



参加メンバー（14名）

五光電機(株)	代表取締役	富田 正人さま（初参加）
ムトウ電材(株)	代表取締役	武藤 嘉信さま（3回目）
(株)昭光堂	代表取締役	佐々木 薫さま（初参加）
岩崎電気(株)	福岡営業所所長	荻野 功さま（初参加）
オーデリック(株)	取締役営業副本部長	大部 洋一さま（3回目）
島津電業(株)	福岡営業所所長	宮崎 貴浩さま（4回目）
(株)上電機製作所 第二営業部 日テールフ統轄クルー長		小部 秀登さま（初参加）
(株)ニチフ	福岡営業所所長	石橋 保さま（3回目）
日東工業(株)	西部営業部部長	重松 政司さま（初参加）
パナソニック(株)	ライオンリユーションズ社	犬丸 睦さま（2回目）
	長崎電材営業所所長	則 太介さま（3回目）
	大分電材営業所所長	山本 裕昭さま（5回目）
(株)マーベル	西日本事業部部長	三宅 将一さま（3回目）
(株)三ツ星	九州営業所所長	藤井 美也子
九州電設資材卸業協同組合 事務局		

（緊急連絡先：090-1508212108）

射楯兵主神社

いてたつわものぬしじんじや

かまふたじんじや

（釜蓋神社）

釜蓋をかぶって、今年こそ！の願いを叶えよう

薩摩半島の南端、海に突き出た岩礁の上に鎮座する釜蓋神社。

目の前は東シナ海、薩摩富士とも呼ばれる美しい開聞岳も望めます。

武士道・勝負の神様のスサノオノイコトを祀っていることから多くのアスリートや芸能人が大事な勝負前に訪れている、話題急上昇中のスポットです。

釜蓋神社という面白いネーミングは、その昔、天智天皇と皇后さまをお迎えるために、大量の米を炊いていたとき、急に突風が吹き荒れ、現在ある神社の地に釜の蓋が落ちました。土地の人々は、この釜蓋を拾い上げ、神様として祀ることにしたことに由来します。



拝殿の中のどこかに龍神の絵があります。龍神がもつ玉が光って見える不思議な絵は、撮影して待ち受けにすると開運のお守りになるのだとか。ヒントは上の方かな～

戦時中は、釜の蓋や鍋を持ちたりかぶったりして神社に参拝すると、敵の弾が当たらずに無事に戻ってこられるという噂が広がり、出兵者や家族が多く訪れていたそうです。

参拝方法はユニークで、頭に釜蓋を乗せ、鳥居から拝殿までの約10メートルを落とさず歩くことができれば願いが叶うと言われています。しかも、何回もチャレンジしてもOKという太っ腹な神様！ 皆さんも今年中に叶えたい夢を託してみてください。



知覧武家屋敷庭園

母ヶ岳の優美な姿を借景とし、
270余年もの歳月を経て、歴史の息吹を今に伝える

江戸時代、薩摩藩は領地を外城と呼ばれる102の地区に分け、地頭や領主の屋敷である御飯屋を中心に麓と呼ばれる武家集落を作り、鹿児島に武士団を結集させることなく分散して統治にあたらせました。知覧もその一つで、「知覧麓の武家屋敷群は、薩摩の麓の典型的な作例の一つで、折れ曲がった本馬場通りに沿って連なる石垣と生垣からなる景観にも優れ、我が国にとってその価値は高い。」として、昭和56年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。

また、同時に地区内の7つの庭園が「優れた意匠で構成されており、その手法は琉球等庭園と相通じるものがある

り、庭園文化の伝播を知る上でも貴重な存在である。」として国の名勝に指定されました。

指定された7つの庭園の中で森重堅邸庭園のみが池泉式で、ほかは全て枯山水式。枯山水の伝統美と時代の息吹を感じさせてくれます。

お土産には、若葉の新鮮な香りと、爽やかさがあり、ふくよかで濃厚、旨みに富んだ知覧茶をぜひ。



開園期間 年中無休

開園時間 午前9時から午後5時まで

入園料 大人530円 小人320円

本日のお食事処

知覧武家屋敷内 さつま郷土料理食事処

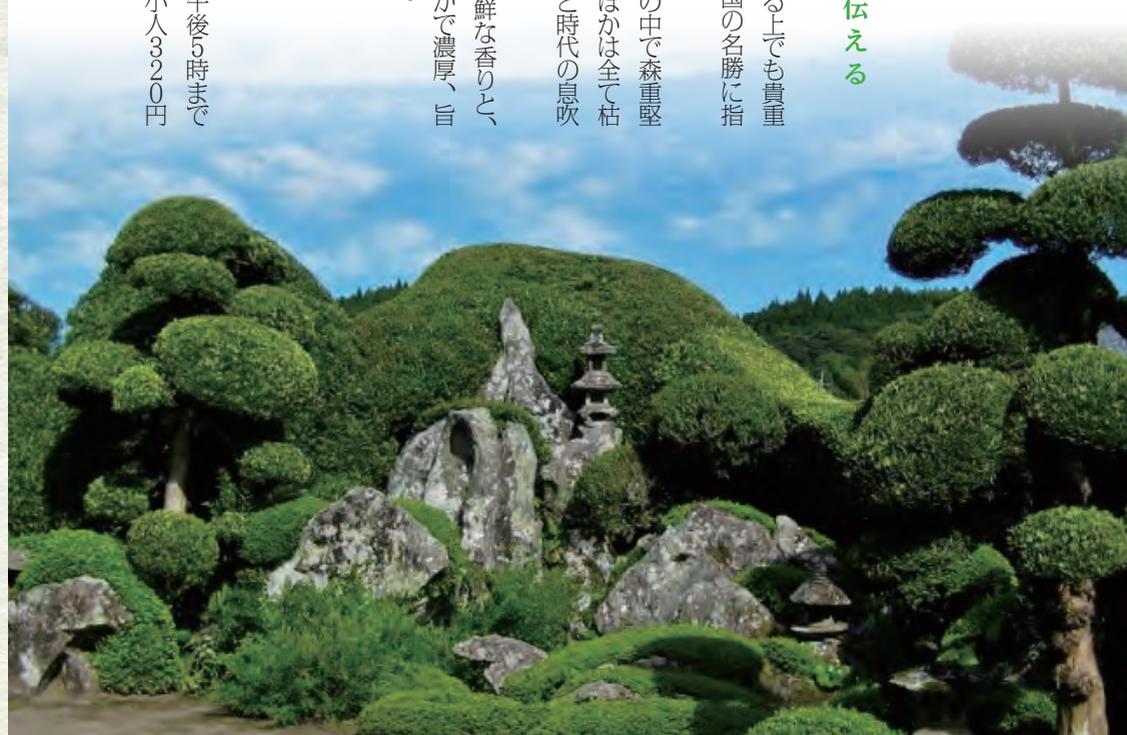
高城庵

[TAKIAN]

江戸時代の武家屋敷が今なお街並みで残る知覧で
和の趣につつまれたひとときを。

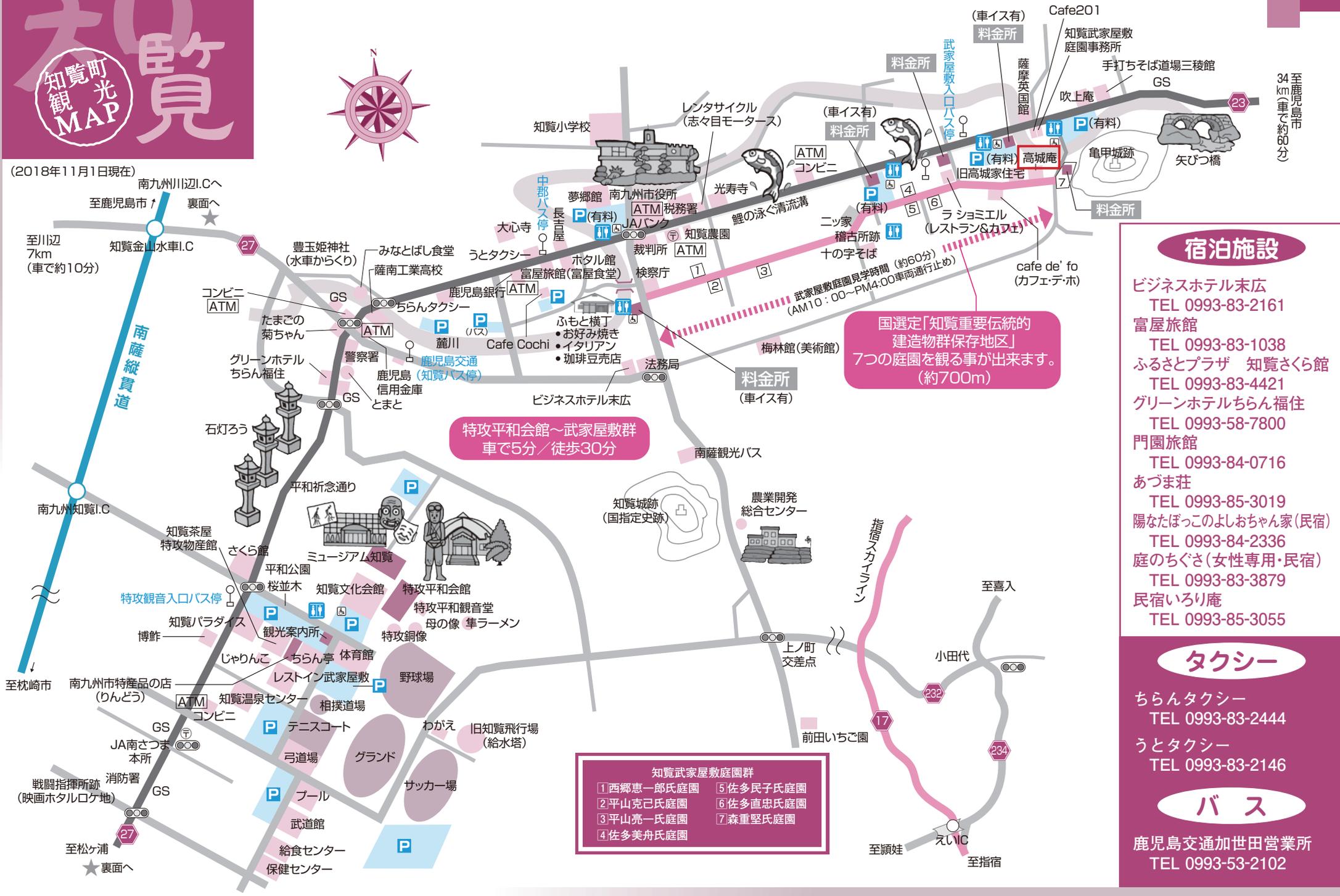
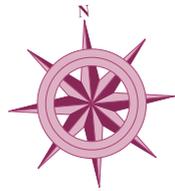


敷地内には、明治以前に建てられた武家住宅で、「おもて」と「なかえ」の二つの屋根の間を小棟でつなげた二ツ家が
あります。屋根の造形が美しく現在武家屋敷群の中に2棟しかないそうです。お食事とともに鑑賞をお楽しみください。



知覧 町見MAP

(2018年11月1日現在)



至鹿児島市
34km(車で約60分)

宿泊施設

- ビジネスホテル末広
TEL 0993-83-2161
- 富屋旅館
TEL 0993-83-1038
- ふるさとプラザ 知覧さくら館
TEL 0993-83-4421
- グリーンホテルちらん福住
TEL 0993-58-7800
- 門園旅館
TEL 0993-84-0716
- あづま荘
TEL 0993-85-3019
- 陽なたぼっこのよしおちゃん家(民宿)
TEL 0993-84-2336
- 庭のちぐさ(女性専用・民宿)
TEL 0993-83-3879
- 民宿いろり庵
TEL 0993-85-3055

タクシー

- ちらんタクシー
TEL 0993-83-2444
- うとタクシー
TEL 0993-83-2146

バス

- 鹿児島交通加世田営業所
TEL 0993-53-2102

国選定「知覧重要伝統的建造物群保存地区」
7つの庭園を観る事が出来ます。
(約700m)

特攻平和会館～武家屋敷群
車で5分／徒歩30分

- 知覧武家屋敷庭園群
- | | |
|------------|-----------|
| 1 西郷恵一郎氏庭園 | 5 佐多民子氏庭園 |
| 2 平山克己氏庭園 | 6 佐多直忠氏庭園 |
| 3 平山亮一氏庭園 | 7 森重堅氏庭園 |
| 4 佐多美舟氏庭園 | |

九州は、ひとつ。

The next is Nagasaki.

発行者

九州電設資材卸業協同組合
福岡市博多区東比恵 3 丁目 32-15

TEL 092-292-3209

<https://q-denzai.org>